

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和06年08月30日

計画の名称	地震等災害に強い安全・安心・持続ある都市づくりの推進（防災・安全）												
計画の期間	令和04年度～令和07年度（4年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	小松島市												
計画の目標	<p>本市は、平成24年10月に徳島県より公表された「徳島県津波浸水想定」によると、南海トラフ地震に伴い発生する最大クラスの津波が発生した場合、市の沿岸に地震発生後41分で到達し、最大5.5mの津波が想定されており、津波到達予測時間までに安全な場所に避難することが困難な地域の解消が喫緊の課題である。</p> <p>このことから、新たに津波避難施設を整備することで、津波避難対策の充実、強化を図り、災害に強いまちづくりを推進する。</p>												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	443	A	412	B	0	C	31	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	6.99	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R4当初)	中間目標値 (R5末)	最終目標値 (R7末)
1	和田島北部地区における特定避難困難者数を610（R4）人から0人（R7）に減少させる。 津波避難対象地域内の特定避難困難者数（和田島北部地区） 特定避難困難者数（和田島北部地区）- 津波避難施設整備により避難困難が解消される人口	610人	610人	0人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	○	避難行動要支援者名簿の提供	○
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---	---------------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R04	R05	R06	R07	R08			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
市街地整備事業	A13-001	都市防災	一般	小松島市	直接	小松島市	-	-	都市防災総合推進事業(和 田島北部地区)	津波避難施設整備	小松島市						412		策定済
											小計						412		
											合計						412		

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R04	R05	R06	R07	R08			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	C13-001	都市防災	一般	小松島市	直接	小松島市	-	-	都市防災総合推進事業（ 和田島北部地区）	自動車避難に係る駐車場の整 備	小松島市						31		策定済
		津波避難施設の隣接地に駐車場スペースを整備することにより、自力避難が困難な避難行動要支援者の円滑な避難の確保を図る。																	
											小計						31		
											合計						31		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R04	R05			
配分額 (a)	20	7			
計画別流用増 減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	20	7			
前年度からの繰越額 (d)	0	20			
支払済額 (e)	0	7			
翌年度繰越額 (f)	20	20			
うち未契約繰越額 (g)	14	18			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	70	66.66			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	用地取得及び測量・地質調査に係る事業を翌年度に繰り越したため	用地取得に不測の期間を要し、用地取得及び地質調査に係る事業を翌年度に繰り越したため			